

HDUチャレンジ入試(HDUチャレンジ特待生認定入試)

概要説明

高等学校での資格・検定に係る学習を評価し、本学の定める資格・検定等を「HDUチャレンジ入試」出願時点までに取得した者をHDUチャレンジ特待生候補者として受験いただき、選考の結果、HDUチャレンジ特待生として認定します。また、2年次以降のHDUチャレンジ特待生認定継続について人間社会学群においては本学の定める各年次の資格・検定等を取得し、必要単位数を修得した場合、人数制限や学内成績条件に関わらず、自身の努力によりHDUチャレンジ特待生継続認定を受けることが可能となります。医療保健学部・薬学部・看護学部においては1年次・2年次のHDUチャレンジ特待生認定を確約いたします。

*留年した場合はHDUチャレンジ特待生の対象から外れます。

入試日程

区分	募集学群・学部・学科							出願期間 〔郵送書類 締切日必着〕	試験日	合格発表日	上段:入学手続期間I 下段:入学手続期間II	試験地
	人間	理学	作業	言語	臨床	薬	看護					
前期	○	○	○	○	○	○	○	ネット出願 10/19月～11/4水	11/14土	11/24火	11/25水～12/7月 11/25水～1/29金	本学
後期	○	○	○	○	○	○	○	ネット出願 1/6水～1/29金	2/9火	2/19金	2/22月～3/3水 2/22月～3/10火	本学

*〔人間〕…人間社会学群、〔理学〕…理学療法学科、〔作業〕…作業療法学科、〔言語〕…言語聴覚療法学科、〔臨床〕…臨床工学科、〔薬〕…薬学部、〔看護〕…看護学部

出願資格

次の条件を満たす者

1. 学業成績、人物ともに優れ学校長が推薦する者
2. 本学の定める資格・検定等を出願時点までに取得している者
3. 以下のいずれかを満たす者
 - ①高等学校または中等教育学校を2021年3月に卒業見込みの者
 - ②通常の課程による12年の学校教育を2021年3月に修了見込みの者

入学検定料 30,000円

試験科目・時間(前期・後期)

学群・学部・学科	受験科目(●必須)		試験時間	配点	合計点
人間社会学群	●小論文	600字から800字程度	60分	100点	200点
医療保健学部	●面接	個人面接(約20分)		100点	
看護学部	●理科	「化学基礎・化学」	(前期)45分 (後期)60分	200点	300点
	●面接	個人面接(約20分)		100点	

HDUチャレンジ特待生 減免額

学部	1年次	2年次	3年次	4年次	5・6年次	減免額合計
人間社会学群	40万円	40万円*1	40万円*1	40万円*1		160万円
医療保健学部	55万円	55万円*2	—*3	—*3		110万円
薬学部	70万円	70万円	—*3	—*3	—*3	140万円
看護学部	55万円	55万円	—*3	—*3		110万円

*1 人間社会学群：2年次以降は、資格・検定及び取得単位の継続条件を満たすことが条件となります。

*2 医療保健学部・薬学部・看護学部：2年次の継続条件は進級することが条件となります。

*3 医療保健学部・薬学部・看護学部の3年次以降は前年度の学業成績により一般特待生の選考対象となります。

【出願時に必要となる資格・検定・学習成績の状況(前期・後期)】

資格・検定は下記のうちから一つ取得必須、かつ指定の全体の学習成績の状況を満たすことが条件 ※①の場合は検定・資格取得のみ

【人間社会学群】

下記①②のいずれかの条件を満たすこと。

①本学が定める資格・検定等(条件1)

資格・検定	必要な級・得点
実用英語技能検定	2級
GTEC CBT(4技能)	880点以上/1400点中
TOEIC L&R	550点以上/990点中
日商簿記検定試験	2級
全商簿記実務検定試験	1級
全経簿記能力検定試験	1級
全商情報処理検定試験	(プログラミング部門)1級
情報技術検定	1級
ITパスポート試験(Level 1)	合格

*上記資格・検定の場合には評定平均値が不問

②本学が定める資格・検定等(条件2)

資格・検定	必要な級・得点
実用英語技能検定	準2級
GTEC CBT(4技能)	550点以上/1400点中
TOEIC L&R	450点以上/990点中



必要学習成績の状況	前期:高校3年生1学期終了時点での全体の学習成績の状況4.0以上 後期:高校3年生2学期終了時点での全体の学習成績の状況4.0以上
-----------	--

【医療保健学部・薬学部・看護学部】

本学が定める資格・検定等

資格・検定	必要な級・得点
実用英語技能検定	準2級
GTEC CBT(4技能)	550点以上/1400点中
TOEIC L&R	450点以上/990点中



必要学習成績の状況	前期:高校3年生1学期終了時点での全体の学習成績の状況4.0以上 後期:高校3年生2学期終了時点での全体の学習成績の状況4.0以上
-----------	--

【2年次以降、HDUチャレンジ特待生認定継続条件】

継続に必要となる資格・検定・修得単位

資格・検定は下記のうちから一つ取得必須かつ修得単位数を満たすことが条件

【人間社会学群】

該当年次 2年次進級時(～1年次の3月までとする)

資格・検定	必要な級・得点
実用英語技能検定	2級

*上記②本学が定める資格・検定等(条件2)により受験した者のみ



必要修得単位数 1年次終了時点までに、44単位以上

該当年次 3年次進級時(～2年次の3月までとする)

資格・検定	必要な級・得点
実用英語技能検定	準1級
TOEIC L&R	700点以上/990点中
日商簿記検定試験	1級
公認会計士	短答式試験合格
税理士	11科目のうち1科目を合格
応用情報処理技術者試験(Level 3)	合格
情報処理技術者試験(Level 4)	Level 4の複数の資格のうち1つが1つ合格
法学検定試験スタンダード+ビジネス実務法務検定	合格+2級
司法書士	合格
土地家屋調査士	合格
行政書士	合格
社会保険労務士	合格



必要修得単位数 3年次終了時点までに、120単位以上

該当年次の継続条件を満たせば、翌年次のHDUチャレンジ特待生認定継続を受けられなかった場合、翌年次のHDUチャレンジ特待生認定継続条件を満たせば、翌年次よりHDUチャレンジ特待生認定を受けることができます。

【医療保健学部・薬学部・看護学部】

医療保健学部・薬学部・看護学部においては1年次・2年次のHDUチャレンジ特待生認定を確約いたします。※留年した場合を除くなお、3年次以降は前年度の学業成績により一般特待生の選考対象となります。